

平成 26 年度認定	
	<p>氏名 星野 勉 (ほしの つとむ) 昭和 29 年生</p> <p>住所 愛知県西尾市</p> <p>分野 てん茶</p>
技術の内容と活動状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>乗用型摘採機利用のため、ほぼ水平仕立て。年 2~3 回摘採。</li> <li>被覆は、一番茶の場合一芯一~二葉で遮光率 80% の PE 素材のネットで 10~14 日被覆。その後 2 重目として遮光率 90% のネットで 2 週間被覆。</li> <li>施肥は有機物を中心に肥効調節型肥料も利用した独自の配合肥料。クワシロカイガラムシには、一番茶摘採後素早く更新し、発生密度を低減。</li> <li>製茶加工は、乾燥炉 2 ライン設置し、散茶機で露切りし、乾燥ムラを回避。切断機に投入後、葉と乾燥不十分な木茎を分離、再乾燥後真空唐箕で分離。異物混入防止のため出口には強力な磁石を設置して衛生管理。</li> <li>吉良茶業組合長や色彩選別機利用組合長として、被覆方法や肥培管理、仕上げ選別技術等組合員に伝承。加工技術を研究会等で発表し、地域をレベルアップ。子どもたちには工場見学させ、消費者とも交流。</li> </ul>
相談・指導に応じられる分野	<ul style="list-style-type: none"> <li>てん茶生産について、被覆方法、摘採、剪定、台切り等の栽培管理、てん茶の加工技術についての相談や指導。</li> <li>視察等の受け入れ。</li> </ul>
国・都道府県・中央団体等の受賞歴	<ul style="list-style-type: none"> <li>第 37 回、第 38 回全国茶品評会てん茶の部 1 等 (農林水産大臣賞)</li> <li>第 17 回愛知県茶品評会てん茶の部 1 等 (農林水産大臣賞)</li> <li>第 23 回愛知県茶品評会てん茶の部 1 等 (農林水産大臣賞)</li> <li>平成 24 年度 関西茶業功労者表彰</li> </ul>
主な役職	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成 26 年～ 三友会 会長</li> <li>平成 28 年～ 西尾市農業経営士会 会長</li> </ul>
HP	